



シルバーとなみ

第41号

平成30年11月10日発行

ふれわい

発行/公益社団法人 研波市シルバー人材センター

砺波市高道217の2 TEL/0763-33-4341 FAX/0763-33-5854 HP/<http://www2.tst.ne.jp/t-silver/index.html>



伝承遊び体験コーナー(スポーツフェスティバル in となみ)



九月二十六日（水）午前九時からシルバー人材センター互助会主催の「パークゴルフ交流大会」を開催しました。雨天が心配されましたが、当日は四十二名が参加しグループに分かれてホールを回りました。日頃から練習を重ねている方からパークゴルフ初心者まで、ハンデを付けているので皆さん和気藹々とプレーされていました。プレーが終了したら集計、順位発表と表彰式を行い、男女それぞれ一位から五位までと、当月賞やラッキー賞、とび賞等景品を多数用意し、喜んでいただきました。

参加者の皆様、大変お疲れ様でした。



女性 (右から)

五位	吉田 一子さん
四位	近藤ひろみさん
三位	渋谷 智子さん
二位	北 瞳子さん
一位	島田 一郎さん

男性 (右から)

五位	藤井 治さん
四位	永田 義昌さん
三位	近藤 晃弘さん
二位	檜物 芳晴さん
一位	島田 一郎さん

毎年実施している活動も二十四回目となり、今年も砺波市公園・社会福祉センター（庄東センター）、砺波市パークゴルフ場の三か所で除草などを行いました。

猛暑日が続き、朝の涼しい時間にはいかない暑い日となりましたが、チューリップ公園の清掃には九十二名が参加し、カンナやベニシアなどの夏花が咲き誇る花壇を中心に、草むしりを行いました。また、庄東センターでは四十一名、砺波市パークゴルフ場では二十二名が来場者に気持ちよく過ごしてもらうため施設の除草作業に取組みました。



コースの除草作業を行う会員の皆さん

「パークゴルフ交流大会」を開催

シルバー清掃奉仕活動

八月三日（金）午前六時から、地域社会参加活動の一環として、清掃奉仕活動を実施しました。

毎年実施している活動も二十四回目となり、今年も砺波市公園・社会福祉センター（庄東センター）、砺波市パークゴルフ場の三か所で除草などを行いました。

猛暑日が続き、朝の涼しい時間にはいかない暑い日となりましたが、チューリップ公園の清掃には九十二名が参加し、カンナやベニシアなどの夏花が咲き誇る花壇を中心に、草むしりを行いました。また、庄東センターでは四十一名、砺波市パークゴルフ場では二十二名が来場者に気持ちよく過ごしてもらうため施設の除草作業に取組みました。

参加いたしました皆さまのおかげで、どの施設も見違えるほどきれいになりました。関係者の方々にも大変喜ばれました。ご協力ありがとうございました。

今年度から会員の皆さんのが自主的に開催し運営する「馴染みふれあい店」を毎月開催しています。会員自らが栽培した野菜や手作り品、遊休品などを持ち寄って販売することで、会員拡大とともに、市民の皆さんと交流を深めればと期待しています。

毎月第二火曜日の午前九時から正午頃まで、シルバー人材センターの車庫で開催しており、商品は誰でも購入できます。ただし、シルバー人材センターの会員でなければ商品は出品できません。

「馴染みふれあい店」を多くの方に知つてもらい、継続的に運営し、盛上げ会員の新規加入にもつながっていけばと思います。



年内の予定

平成三十年十一月十三日（火）
平成三十年十一月十一日（火）

皆さんの出品・ご来場
お待ちしております

「馴染みふれあい店」を毎月開催

シルバー事業の社会的意義や活動内容などを広く周知し、企業・事業所及び市民の皆さんにご理解いただきとともに、高齢者のセンター加入の働きかけ及び会員の就業機会の拡大に向け、十月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として様々な催しが行われました。

その一環として今年も事業の拡充と会員の拡大を図るため、八月二十五日（土）の『福祉健康大会』、九月二十八日（金）の『砺波市老人クラブ大会』、十月二十四日（水）の『砺波市老人クラブ連合会ふれ愛スポーツまつり』など計四回、来場者の方々にパンフレットの配布を行いました。



来場者にパンフレットを配布しました

十月八日（月）には、富山県西部体育センターが主催する『スポーツフェスティバル in となみ』に砺波市シルバー人材センターの特設ブースを設け、『伝承遊び体験』を開催し、シルバー会員と市民の皆さんが交流しながらセンターの活動をPRをしました。

シルバー事業の社会的意義や活動内容などを広く周知し、企業・事業所及び市民の皆さんにご理解いただきとともに、高齢者のセンター加入の働きかけ及び会員の就業機会の拡大に向け、十月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として様々な催しが行われました。

その一環として今年も事業の拡充と会員の拡大を図るため、八月二十五日（土）の『福祉健康大会』、九月二十八日（金）の『砺波市老人クラブ大会』、十月二十四日（水）の『砺波市老人クラブ連合会ふれ愛スポーツまつり』など計四回、来場者の方々にパンフレットの配布を行いました。



完成したバルーンをもってハイポーズ

会場は子どもたちで大賑わい
みんな上手に出来ました

核家族化が進行する近年では、地域の人との関わりが薄れたり、祖父母世代と同居しない環境で育つ子どもが増え、伝承遊びにふれる機会が減りつつあります。子どもたちには会員の皆さんと一緒にあやとり・折り紙・コマ・けん玉・バルーンアートなどの懐かしい遊び体験をしてもらいました。また同時に会場で役職員が来場者にパンフレットを配りながら、シルバー事業の内容を説明し、仕事の募集と会員の入会を呼びかけました。



空き店舗を利用した「とんてん館」

関市シルバーの概要などの説明を受けた後、活発に意見交換を行いました。事業所の退職予定者に説明会を実施し、シルバー人材センターへの入会を呼びかけている事により、派遣就業の実績が大きく伸びていることに驚きました。

八月二十九日（水）から三十日（木）にかけて、シルバー人材センターの新たな事業展開の参考になればと、関市シルバー人材センターと長久手シルバー人材センターを視察に行きました。

まず関市シルバー人材センターの特色である、空き店舗を利用した「とんてん館」を訪ねました。店先では、野菜やパンの朝市があり、中に入る子育て・託児コーナーや手づくり小物販売コーナーがありました。カフェコーナーでは百円でコーヒーが飲めるとあって高齢者で賑わっていました。

次日は長久手市シルバー人材センターを訪ねました。長久手市は市民の平均年齢三十八歳と「若い人が住みやすい街」と言われるベットタウンです。それに伴いシルバー人材センターが請負う仕事は、公共からの依頼が多く、市の施設管理や、清掃を一手に引き受けているとの事でした。二階建ての新しい施設には、軽食を提供する食堂や、リフォームの部屋があり、会員さんがいきいきと働いていました。恵まれているセンターだと感じました。

この視察研修を通して、砺波市シルバー人材センターの良さを感じ、また参考にすればいいと思う事もたくさんありました。今後に生かしていきたいと思いました。

（広報担当 坪本）

シルバー人材センターの普及啓発活動を実施

役員先進地視察研修に参加して



長久手市シルバー人材センターでの意見交換の様子

平成三十年度当初に安全適正就業推進計画で目標に掲げた事故件数削減数値目標は、「傷害事故は五件以下を、賠償責任事故は三件以下」を目標に安全就業の推進に努めてきましたが、平成三十一年十月末現在の事故発生状況は、傷害事故六件、物損事故四件となり、昨年の事故件数に迫る勢いとなっています。

傷害事故はハチ刺されや熱中症など夏の猛暑が原因と考えられる事故が六件中四件発生するという内容でした。

傷害事故はハチ刺されや熱中症など夏の猛暑が原因と考えられる事故が六件中四件発生するという内容でした。

砺波市シルバー人材センター 事故発生件数前年同月対比 (10月末現在)			
年度別	傷害事故	賠償事故 (内、飛石)	合 計
平成29年度	7件	4件(4)	11
平成30年度	6件	4件(4)	10
前年比	△1	±0	△3



シルバー人材センター安全・適正就業コース

就業相談会を開催

六月十九日（火）、八月二十一日（火）、十月十六日（火）に、全会員を対象とした、就業相談会を開催しました。

開催日には、就業機会の少ない方、現在の就業に何か疑問を感じている方が参加されました。なかなか自分の思うように就業出来ない場合もありますが、事務局から、喫緊の仕事の情報などを紹介しました。

シルバー人材センターの会員となり長い年月が経過し、会員の登録時に書いた希望する仕事と、現在の希望が異なる場合など、相談があれば仕事が入った時に紹介しやすくなります。
今年度内は残り二回予定しています。お気軽にご参加ください。

第四回　日時 平成三十一年十一月十八日（火）

十四時～十六時

第五回　日時 平成三十一年二月十九日（火）

十四時～十六時

場所 いすれも砺波市シルバーワークプラザ
※筆記用具・資格等を証明できる物（免許証等）
をお持ちの方は、持参願います。

新入会員をご紹介ください

現在、いろいろな方面からシルバー人材センターを頼りにしている方々、とてもありがたく、うれしく思つてあります。就業される会員が不足し、仕事をお断りする場合があります。

ご近所で元気な方、一緒に働いてみたい方があられましたらぜひセンターへの入会を勧めてください。

紹介していただいた会員の方にお礼をお渡しくお願いします。

とかく女性はおしゃべりと男性に非難されがちですが、会話をすることによって若々しく生きていられるのなら女子会も大切なのですね。

若い頃のように対話をする事は体力が必要ですが、お互いのプライドを傷つけないように気を付けてたわいのないおしゃべりを楽しみましょう。

（広報担当 横川）

配分金 支払い日案内

12月17日（月）
平成31年1月15日（火）
2月15日（金）
3月15日（金）
4月15日（月）
新元号元年5月15日（水）